



## 求人担当

「働きやすい職場環境を目指し、人材確保と定着に繋げる」

### □ 社会に貢献できる人材を育てています

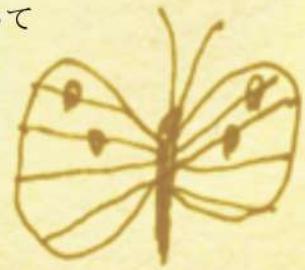
椿福祉会では、人材育成を最重要の経営課題として、自ら学ぶ力を習熟することでより高い専門性を身につけ社会貢献に努めています。

### □ 私たちの求める人材

1. 笑顔で明るい人—利用者の方に明るく笑顔で接するように心がけています。その人らしさを大切に、一人一人の気持ちに寄り添う支援を目指しています。
2. 協調性のある人—職場の仲間や関係者と、協力や連携が必要です。チームワークを大事に、思いやりの気持ちを持つことが大切です。
3. 責任感のある人—責任を持って自身の業務や役割を果たし、共通の目標に向かいみんなで協力し、最後までやり遂げる努力をする责任感が必要です。

椿福祉会の職員採用方法は、一定の技術や知識を持った職員を「即戦力」として採用する方法と、未経験で採用された職員には、OJT（内部研修）やOFF-JT（外部研修）等で「スキルを持った人材」に育成することを目的とした採用方法があります。

入職する全ての方に、福祉職として専門的な知識や支援技術を身につけ自信を持って働く職員の育成に努め、将来の幹部候補として、現場のリーダーや求人担当、職員が一丸となって、一人一人の能力を考慮し、その職員に合った「人財育成」を目指しています。また、法人が進んでいく方向を職員一人ひとりが理解し、組織全体が整合性を持つことも大切にしています。



## 利用者担当部会

利用者担当部会では、法人・事業所経営の安定、継続性を図るために、新規利用者さんの募集案内をしています。

7月には生野・思斎支援学校へ、8月には城東区・鶴見区内の放課後等デイサービスや相談事業所を訪問し、法人内事業や新施設建設の案内をしました。今後の予定として、生野支援学校合同説明会への参加、区役所や相談事業所を訪問して新施設での事業を案内していく予定です。また、見学や体験、ショートステイ利用を通じて、利用者さんやご家族が安心して事業所探しができるようフォローしていきます。

魅力ある事業所を目指し、利用者担当部会を中心に新しい仲間を増やすよう頑張ります！

## 編集後記

少し肌寒い日も増えてきましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

私は最近運動不足と体力作りの一環として、乗らなくなっていたスポーツタイプの自転車に前籠やスタンドを付けて、気軽に乗れるようにしました。これから買物で大活躍することを期待しています。千里の道も一步から！

今年はインフルエンザと新型コロナウィルスが同時に流行するといった話もありますので、皆さんも病気に負けない体力を付けて、体調に気を付けてお過ご下さい。（J・Y）

# つばき



第84号 発行日：2022年11月1日

発行者：社会福祉法人 椿福祉会

〒538-0053

大阪市鶴見区茨田大宮2丁目2番25号

TEL 06-6911-1002 FAX 06-6911-1006

WEB <http://tsubaki-fukushikai.com/>

## 新施設がいよいよスタートします

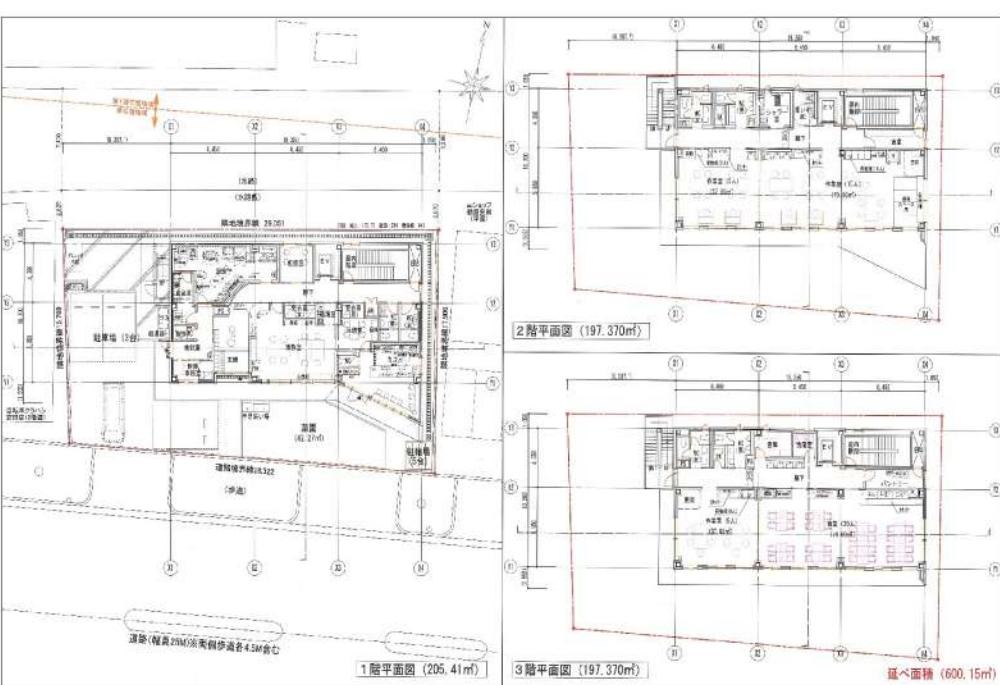
現在、農園となっている鶴見区安田の場所に2024年（新）つるみ更生指導所（生活介護20名、就労継続B型10名）の事業所を新築移転する運びとなりました。約2年前に将来構想事業として取得した用地ではありますが、約1年に渡り設計事務所とヒアリングを行い、先日基本設計が終わりました。実際の工事は来年3月から開始し約10ヵ月をかけて行う予定です。10月に入り実施設計に入っておりますが、そう考えると動き出してから建物完成までに実質2年半がかりで、これまで約1年間かけてきた構想がこれから少しづつ形になろう



としています。就労継続B型の事業とカフェを新規事業として実施する予定ですので、利用者の方の就労場所と地域社会との共存が図れると思っております。

今後は新しいつるみ更生指導所が出来るまで、山有り谷有りの流れを椿福祉会の職員はもちろん、関係者の皆様にも写真付きで共有でき、今後建築を予定されている他法人さんにもちょっとした参考にもなればという思いから、できるだけわかりやすく時系列で掲載ていきたいと思います。

理事長 高部 真実



## 買い物支援

8月26日に8月支給の作業工賃で、おやつを買いました。事前にコンビニエンスストア2軒とケーキ屋1軒から行きたいところを選び、出発前から楽しみにされていました。コンビニエンスストアではホットスナックを買う方やドーナツやエクレアを選ぶ方もいました。ケーキ屋では店員の方に丁寧に対応していただき、迷わずショートケーキを選ぶ方や、迷った末にモンブランを選ぶ方など、皆さんそれぞれに買い物を楽しみました。レジの支払いも、店員さんにお金を渡す時や



お釣りを受け取る時には、楽しそうにしている場面もありました。「おやつは？」と買ってきましたものを早く食べたい様子でしたが、午後の活動時間に皆さん美味しそうに食べていました。また工賃で、おやつを買いに行こう話すと「うん」と力強い答えが返ってきました。

(つるみ更生指導所)



## それぞれの休日

グループホームの利用者の休日を紹介します。1人で外出を楽しむことができる方は、買い物や映画など自分で行き先を決めて出掛けています。また、ホームの人たちで相談し一緒に外出を楽しむ方もいます。週末に1泊2日等で家族のもとへ帰られる方もいます。1人で外出することが難しい方は、ヘルパーを利用し、映画や遊園地等、それぞれが行きたい場所に行き楽しんでいます。写



真は、京都の鴨川を散策したkさんと念願の一休寺で記念撮影をしたFさんです。また、平日の夕方にもヘルパーを利用し、散歩や日用品の買い物をしています。

外出からホームに戻ってくると、楽しかったことや困ったことなど話をしてくれます。以前は、夕食時にご飯を食べながら、その日の出来事を話して楽しさを共有していましたが、コロナ対応で、会話を楽しみながらの食事ができなくなってしまいました。感染者が多い時には、公共交通機関を避けて短時間での外出など、制限がある中でも楽しめるように工夫をしています。 (グループホーム)



## 区民祭りに出店しました

10月2日（日）3年ぶりに開催された区民まつりに、出店させていただきました。就労継続支援B型の製パン班が前日、当日と事業所がお休みの中パン作りに励み、販売をさせていただきました。お客様がたくさん来て下さり、パンもお菓子もあつという間に売り切れてしまい、後から覗いてくれた方は「え～！もうないの？」という状況…。

久々の区民まつりということで、大勢の方が鶴見緑地を訪れておられましたが、お祭り気分を味わえて利用者の方も「楽しかった」「またやりたい」



と感想を話していました。生活介護では、少し季節を遡りますが、お祭り繋がりで夏祭りの様子を紹介します。浴衣や甚兵衛など好きな服装で登所され、ゲームや食事を楽しみました。太鼓を見てドンドンと叩いている利用者さんもいて、皆さんとても楽しめた様子でした。次のイベントは何か？と気持ちは先を見ています。

(ワークセンターツルミの郷)



## 夏祭り

8月25日（木）に夏祭りを行ないました。当時は、ほとんどの利用者が普段よりテンションが高く夏祭りの開催を今か今かと待ち遠しい感じでした。

いざ夏祭りが始まると、各利用者さんメダル落としやスーパーボールすくいなど数々のゲームに我先にと取り組んでいました。その中でも、1番人気があったのはヨーヨー釣りで釣り上げると嬉しそうに職員に教えてくれました。

昼食は、「オムそば」「たこ焼き」「チョコバ



ナ」など祭りに因んだメニューでボリュームもあり利用者さんからはかなり好評で「美味しいかった」という声がたくさんありました。

昼食後、皆でゲームや食事のことを共有した後は、それぞれ好きなシロップを選びかき氷を食べました。早く食べるため頭がキーンとした方もいれば、液状になるのを待っているかのようにゆっくりと食べている方もいたりと各自の食べ方をして楽しんでいました。

その日の夜は、コロナ禍のため久しぶりの行事でたくさん楽しんだこともあり早い時間に皆さん就寝していました。

また、皆で楽しめる機会を設けていたらと思います。

(ツルミの郷)

